

鳴門携帯NAVI
QRコード：災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。



No. 735

2012
(平成24年)

7

主な内容

ページ

夏の省エネ・節電にご協力を	2~3
なると夏のイベント特集	4~5
旧鳥居記念博物館の利活用に、皆様のご意見を!	6
防災・災害対策への取り組み	7
生ごみの減量は水切りから	8
人権教育のさらなる充実・発展を目指して	9
みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」	10
浄水場のしくみについて	11
市からのお知らせ 市民評価員募集など	12~14
まちの出来事 チャレンジデーなど	15・22・23
情報ガイド 夏休み親子魚さばき方教室	16~19
すこやかライフ 熱中症に気をつけましょうなど	20~21
福永家住宅一般公開	24

見て! もうひとりで渡れるよ! 交通安全教室



6月13日、黒崎小学校1～3年生の児童ら約60人が校庭で交通ルールに関する講話を聞いた後、保護者・市交通安全協会スタッフが見守る中、周辺の道路で1・2年生が歩行実技を、3年生が自転車実技を行いました。

児童らは教わったばかりの「右・左・右の確認」を行いながら、高く手を挙げ元気よく横断歩道を渡る練習を行い、教室の授業と違った校外授業で楽しく交通ルールを学びました。

夏の省エネ・節電にご協力を

今年の夏の電力需給は全国規模で昨年以上に厳しい見込みとなっています。四国電力管内においても、猛暑であった一昨年と比べて7%以上の節電が必要とされています。今回の特集では、家庭で簡単にできる節電・省エネ行動などを紹介します。ぜひ皆さんもご家庭で節電・省エネ対策を検討し、積極的に取り組んでみてください。



■問い合わせ先
市環境政策課 ☎683・7571



家庭での電力使用量を減らすには、電力需給問題の重要性を各自が認識し、主体的・積極的に取り組むことが必要です。一人一人の行動が集まれば確実に大きな動きとなり、電力使用量を抑えることができます。ちょっとした生活の工夫が節電につながります。ぜひ皆さんもご家庭で節電・省エネ対策を検討し、積極的に取り組んでみてください。

家庭で取り組める節電取り組み例

※無理な節電により体調などを崩さないよう、過度の負担にならない範囲での取り組みをお願いします。

節電メニュー		削減効果 (削減率)
エアコン	室温28℃を心がける。(設定温度を2℃上げた場合)	10%
	“すだれ”や“よしず”などで窓からの日差しを和らげる。 (室内温度の上昇を抑え、エアコンの節電になります)	10%
	無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する。	50%
	※除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは電力の増加になる場合があります、注意が必要です。	
冷蔵庫	冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにする。(食品の傷みにご注意ください)	2%
照明	日中は不要な照明を消す。	5%
テレビ	省エネモードに設定し、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。 (標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合)	2%
炊飯器	早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する。	2%
待機電力	リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。	2%

※削減率は資源エネルギー庁推計 在宅家庭の日中最大使用時(約1,200W)に対する削減率の目安
出典 経済産業省 「夏季の節電メニュー(ご家庭の皆様) 平成24年5月」より



■「クールシェア」をしてみませんか

「クールシェア」とは、夏の暑い日、家の電気の半分以上をエアコンで消費していることから一人一台のエアコンをやめ、涼しい場所をみんなでシェアすることです。

また、図書館や競艇場などの公共施設のほか、暑さを忘れて過ごせる場所に集まったり、自然が多くて涼しい場所に行ったり、みんなで催しや活動に参加するのも「クールシェア」です。家族で一つの部屋で過ごしたり、みんなで集まったりすることで、節電になるだけではなく、家族や地域の絆を深めるきっかけになります。

◆市内の無料施設

- ・市老人福祉センター ※60歳以上
- ・市勤労青少年ホーム

◆市内のイベント

- ・納涼花火大会
- ・阿波おどり(JR鳴門駅西側)
- ・選抜阿波おどり大会
- ・わくわく夏パーク

■うちエコ診断事業

環境省が実施するこの事業の内容は、省CO2・省エネに関する知識や省エネ家電、地球温暖化に関する幅広い知識を持った「うちエコ診断員」が、各家庭の実情に合わせて実行性の高い省CO2・省エネ提案を行う「うちエコ診断」を実施するというものです。

地域の団体や個人の方で、興味のある方は、環境政策課までお問い合わせください。

■市役所の節電への取り組み

市役所では「市民に対する行政サービスの確保」「市内経済の活力の維持」「市民生活の安全、安心の確保」に影響が出ないよう十分配慮しながら、6月



取り組み内容

- ・庁舎内の照明の消灯・間引き
- ・エアコン設定温度28度の徹底
- ・エアコン運転時間を午前9時～午後4時に短縮
- ・緑のカーテンの実施 など

から9月までの3ヶ月間を節電特別強化月間として、本庁舎などの施設において次のような節電の取り組みを行っています。内容によっては市民の皆さんにご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。



8月7日

鳴門市納涼花火大会



【駐車場】 会場周辺は混雑が予想されるため、鳴門競艇臨時駐車場(500円/1台)からの無料シャトルバスをご利用ください。

有料観覧席を設置

■席種と価格 1人千円 全席自由 ※幼稚園以下、身体障害者手帳・療育手帳持参の方は半額 ※介護者1人まで半額

■募集席数 800席 ※売切れ次第終了

■販売期間 7月1日(日)から

■購入方法 ①鳴門市観光協会で『花火有料観覧席』チケットを購入。(販売期間内無休 午前8時30分〜午後5時) ②電話予約またはR予約(R予約は申込書で市観光協会へ送信してください。申込書は7月1日から市観光協会ホームページよりダウンロードできます)。なお、振込先については事務局から連絡します。

■注意事項 ペットの同伴は禁止。エリア内禁煙。ゴミは各自でお持ち帰りください。専用

今年も県内最大級約5千発の花火が打ち上がる「ポートレース鳴門P.R.E.S.E.N.T.S鳴門市納涼花火大会」が開催されます。会場には有料観覧席を設置し、限定50食の花火弁当(2千円)や、メッセージ花火の打ち上げなど多彩な企画を用意しております。
【とき】 8月7日(火)午後8時〜9時(雨天中止の場合、8月12日〜13日まで随時順延)
【LIVE】 市文化会館・撫養川親水公園周辺

出入口から再入場可。雨天・荒天(強風)時は順延になります。払い戻しは行いません。(チケットは順延日まで有効)いかなる場合紛失、焼失、破損などにおいてもチケットは再発行せず、無い場合は入場できません。

メッセージ花火を募集

お子さんの誕生日、米寿のお祝い、大切な人への感謝の気持ち、企業PR、設立記念など、

花火でメッセージを伝えてみませんか?会場の音響設備でメッセージを読み上げた後に花火を打ち上げます。
【募集件数】個人10件、企業5件 ※応募者多数の場合は抽選
【募集期間】7月1日(日)〜15日(日)
【費用】個人…1万、2万、3万円 企業・団体…5万、10万円
【打上時間】午後7時45分頃から
【申し込み】申込書に必要事項を記入し、市観光協会へ持参または郵送してください。



8月9日~11日

鳴門市阿波おどり

今年も鳴門駅西側特設演舞場で3日間盛大に開催されます。最終日の11日(土)には、NARUTOーナルトー疾風伝

の人気声優うずまきナルト役・竹内順子さん他が来鳴します。
【とき】 8月9日(木)・10日(金)・11日(土)午後7時〜10時
【ところ】 鳴門駅西側特設演舞場(雨天時は、市文化会館)
【駐車場】 鳴門競艇臨時駐車場からの無料シャトルバスをご利用

踊り連の受付

8月9日(木)〜11日(土)開催の鳴門市阿波おどりに出演を希望する連を募集します。

【申込受付期間】 7月2日(月)〜13日(金)※当日必着

【申込方法】 エントリーシートに必要事項を明記の上、郵送または鳴門阿波おどり実行委員会までご持参ください。なお、エントリーシートは同委員会ホームページ(<http://www.narutocci.or.jp>)からダウンロード可能。

【申込先】 〒772-0003 鳴門市撫養町南浜字東浜1-65-10 鳴門阿波おどり実行委員会
【2012 鳴門市阿波おどり】参加連募集係 ☎6855-3748



☎684・1157
市役所観光振興課

【入場整理券販売所】市観光協会・小山助学館鳴門店・チケツトばる・市文化会館・鳴門地域場産業振興センター

【と き】 8月8日(水)午後6時30分～8時30分
【ところ】 市文化会館
【入場整理券】 小学生以上 当日・800円(前売・700円)
※身体障害者手帳・療育手帳をお持ちの方は半額 ※介護者1人まで半額

【と き】 8月8日(水)午後6時30分～8時30分
【ところ】 市文化会館
【入場整理券】 小学生以上 当日・800円(前売・700円)
※身体障害者手帳・療育手帳をお持ちの方は半額 ※介護者1人まで半額

8月8日 鳴門市選抜 阿波おどり大会

今回で31回を迎える同大会は、鳴門市阿波踊振興協会所属7連のほか、鳴西連、鳴門高校阿波踊り部が舞台上での踊りを披露します。機敷での踊りとは違った工夫を凝らした演出の踊りを鑑賞できます。

【と き】 7月21日(土) 午後7時～9時(雨天中止、順延なし)
※午後6時30分～9時30分は、歩行者天国になります。
【ところ】 大道銀天街
【内容】 「魔法の天使 クリイミー マミギャラリー(予定)」・浴衣DEスタンプラリー(浴衣での来客者に景品が当たります)・スーパールボールすくい、防災ふれあい広場、抽選会など
また、街のにぎわい、地産地消や食育の高まりを推進し消費拡大を図ることを目的として鳴門市地域雇用創造協議会による「野菜すくい」も開催されます。プールに浮かべた野菜を上手に

7月21日 大道銀天街納涼市



すくえるかな?
※参加無料

【参加者募集】 大道銀天街各店では、イベント参加券と抽選券を納涼市の前日まで配布します。参加希望者は事前にお求めください。

◆納涼市 鳴門商工会議所 ☎685・3748

◆野菜すくい 鳴門市地域雇用創造協議会 ☎684・16805

昭和を語る一枚の写真



岡崎海水浴場 昭和42年(1967)

白砂青松の岡崎海岸は、明治時代から地域住民の海水浴場として親しまれ、昭和時代には県北一の海水浴場としてにぎわうようになりました。海水浴場は同28年に市が直接運営するまでは岡崎青年団が中心となり運営されました。海の家や貸しボート屋が並び、夜はダンスパーティや音楽会・映画会が頻繁に行われ、娯楽の少ない当時の若者の社交場でした。

同33年には鳴門自然水族館のオープンや海岸ドライブウエーが整備され、公共の宿泊所や旅館・ホテルも建ち並び、最盛期のにぎわいを見せました。

高度経済成長時代の同40年代になると砂の乱掘りや相次ぐ台風による砂の移動などで砂浜は年々やせて狭くなり、その後も砂浜の浸食は止まらず、市は砂の補充や事故防止策を講じて岡崎で開設してきました。しかし、大鳴門橋の開通後、大毛浜海岸への移転話が市民や市議会から持ち上がり、平成元年から市営海水浴場は同海岸に移転しました。

同6年、岡崎海岸は県の海岸整備事業により海浜公園として整備され、夏だけでなく年間を通して水と親しむことのできる憩いの場としてよみがえりました。



7月1日～9月30日

「ぴえろショップ」in鳴門

【と き】 7月1日(日)～9月30日(日)

【ところ】 鳴門地域場産業振興センター 1階売店

【内容】 「studioぴえろ」のショップが期間限定でオープンします。同社が製作しているアニメグッズ販売のほか、歴代製作番組の告知ポスターを展示します。またスペシャル企画として、平成24年阿波おどりポスターを先着順で一般配布します。
※無くなり次第終了

☎685・2992 開館時間/午前9時～午後5時 休館日/毎週火曜日

お問い合わせ

- ◆チケット販売、有料観覧席、メッセージ花火、花火弁当の申し込みはこちらへ
鳴門市観光協会 ☎684・1731 FAX684・1732 E-mail:info@naruto-kankou.jp
- ◆阿波おどり、花火に関するお問い合わせはこちらへ
鳴門商工会議所 ☎685・3748/市役所観光振興課 ☎684・1157

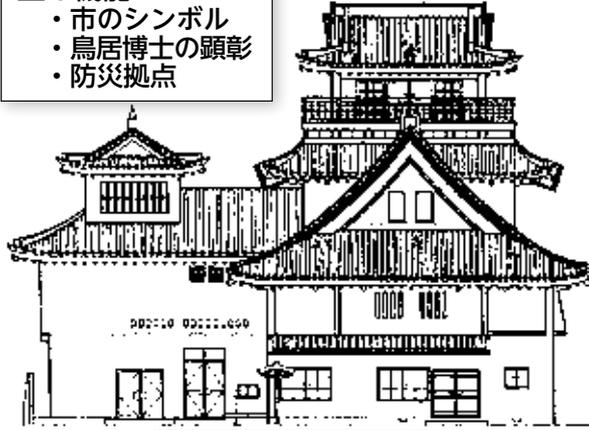
旧鳥居記念博物館の 利活用(案)に、皆様のご意見を!

◆旧鳥居記念博物館階層別活用イメージ図(案)

市では、平成22年3月に閉館し、平成24年4月に県から移管を受けた「旧鳥居記念博物館」の耐震改修工事後の利活用方法について、これまで、庁内検討会などで、さまざまな角度から検討し、次のような(案)を考えています。

この利活用(案)に対する市民の皆様のご意見を募集します。

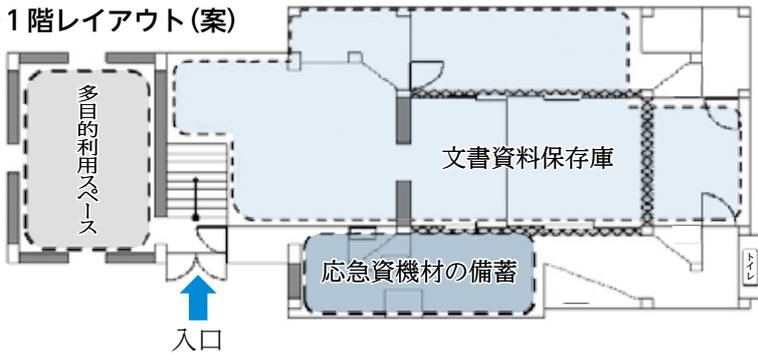
主な機能
 ・市のシンボル
 ・鳥居博士の顕彰
 ・防災拠点



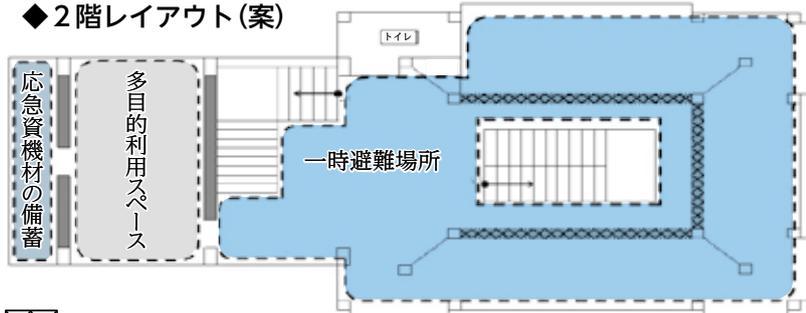
屋外・鳥居博士の顕彰

- 4階**
 - ・防災拠点 (屋外ライブカメラ) (スピーカ放送設備)
 - ・一時避難場所
 - ・展望台
- 3階**
 - ・一時避難場所
- 2階**
 - ・一時避難場所
 - ・災害用備蓄倉庫
 - ・多目的利用スペース
 - ・ギャラリー
- 1階**
 - ・防災拠点 (双方向通信機)
 - ・災害用備蓄倉庫
 - ・多目的利用スペース
 - ・資料収集・保存

◆1階レイアウト(案)



◆2階レイアウト(案)



 ・・・鉄骨斜材
 ・・・耐震壁
 } 耐震改修工事による補強、新設箇所

耐震改修後の利活用(案)

市のシンボルとして、市民の皆さんの愛着心向上を図りつつ、発生が懸念されている大規模地震の際に、津波から市民の生命を守ることを最優先に考え、災害発生時における応急対策の拠点および応急資機材の備蓄基地として、防災・減災対策の充実を図ることを、主な利活

用案として考えています。主な内容は次のとおりです。

- ① **鳥居博士の顕彰**
 - ・博士の偉業、建設経緯などの説明文を掲載した説明板を屋外に設置
- ② **防災拠点**
 - ・災害状況の把握などのため、屋外ライブカメラを設置

- ・避難情報などの伝達用にスピーカ放送設備を設置
- ・避難状況の把握などのため、電話のように話せる双方向通信機を設置
- ・災害用応急資機材の備蓄基地
- ③ **一時避難場所**
 - ・津波による災害発生時の一時避難場所
- ④ **資料の収集・保存**
 - ・津波による浸水・流出を防ぐため、市の歴史・文化に関する資料を収集・保存
- ⑤ **その他**
 - ・企画展の開催、市民団体などが利用可能なギャラリー、会議室として活用、併せて展望台の開放

提出方法

【募集期間】

7月1日(日)～20日(金)必着

【意見提出・問い合わせ】

氏名・住所・電話番号・利活用(案)へのご意見を記載の上、郵送(T772-8501 撫養町南浜字東浜170)またはEメール(kikaku@city.naruto.lg.jp)、FAX(684-1339)へご提出ください。

1622
 市役所企画課 ☎684

津波に備えた避難訓練を実施します

7月29日(日)に平成24年度4
県共同避難訓練が開催されま
す。この訓練は津波による被害
が想定される4県(徳島県・高



■林崎小・精華幼 合同避難訓練の様相(5月31日)

知県・三重県・和歌山県)とそ
の沿岸市町村、地域の住民が連
携して共同津波避難訓練を実施
するもので、鳴門市からは川東
地区自主防災会と里浦町自主防
災会連合会などの自主防災会の
皆さんが参加する予定です。

本市での訓練は、午前8時に
津波警報が発表されたとの想定
で、各家庭からそれぞれの避難
場所までの避難路を確認し、所
要時間を計測するなど、安全・
的確そして迅速に避難すること
などを目的に実施するもので
す。多くの皆さんの参加をお願
いします。

新たに7地区の自主防災 会発足 組織率87%に!

市内で大規模な災害が発生し
たとき、市役所や消防、警察な
どの公的機関だけでは十分に対
応できないことが予測されま
す。そのようなとき、「自分たち
のまちは自分たちで守る」とい
う強い意識を持って、地域の皆
さんで防災意識の啓発や防災・
救助活動などに取り組み組織が
「自主防災会」です。

「人命を守ることを最優先に
した震災に負けないまちづく
り」に取り組みするため、市では自
主防災会の結成時から継続して
サポートを行っています。今年
になって大津町の大喜、木津野、
徳長、段岡、大代、備前島の6
地区と瀬戸町の島田地区の計7
地区で自主防災会が新たに結成
されました。これにより、本市
における自主防災会の組織率
(世帯数で算出)は約87・8%と
なりました。

市では、今後も自主防災会の
組織率100%を目指して取り
組みますので、自主防災会設立へ
のご協力や各地区で自主防災会
が実施する防災訓練などの活動
に積極的な参加をお願いします。

家具転倒防止器具設置事業をご利用ください

市では、震災時の家具転倒に
よる事故を未然に防止するた
め、一定の条件を満たす世帯に
対して家具の転倒防止器具の設
置を無料で行っています。

【申し込みから設置までの流れ】

- ①市役所危機管理課へ電話など
で申し込み
- ②市から事前調査などの打ち合
わせの電話連絡
- ③申込者宅で設置についての事
前調査
- ④設置日などの電話連絡
- ⑤家具転倒防止器具の設置

【対象となる世帯】

- ①65歳以上の方がいる世帯
- ②要支援・要介護のいずれかの
認定を受けた方がいる世帯
- ③身体障害者手帳の交付を受け
た方がいる世帯
- ④療育手帳の交付を受けている
方がいる世帯
- ⑤精神障害者保健福祉手帳の交
付を受けた方がいる世帯
- ⑥未就学児がいる世帯

【募集】100世帯まで(1世帯 1回に限 ります)



【問い合わせ・申込先】

市役所危機管理課
☎684・1711

外国人の方の住民登録制度および新在留管理制度スタート

- 変更点**
- ①平成24年7月9日から、外国人住民の方にも「住民票」
が作成され、写しなどが交付できるようになります。
 - ②居住地の変更時には「転入」・「転出」の手続きが必要となります。
 - ③外国人登録制度が廃止されます。現在の外国人登録
証明書は一定の期間有効です。

■在留資格の変更や在留期間の更新時の届け出について
外国人登録制度では、在留資格の変更や在留期間の更新
などの手続きは入国管理局で許可を受けた後、さらに市役所でも
届け出をする必要がありましたが、改正後は入国管理局での
手続きのみになり、市役所への届け出は必要がなくなります。

☎ 市役所市民課 ☎684・1135

住民票の住居表示と 氏名のフリガナ表示を変更

住民基本台帳法一部改正に
伴い、平成24年7月9日から
住民票の住居表示に方書(マン
ション・団地・アパート名など)
を表示するようになります。

この表示が不都合な場合は、
申し出により訂正できますの
で印鑑・本人確認のできる身
分証明書などをご持参の上、
市民課までお越しください。
また、住民票の氏名欄にフ
リガナを表示しておりました
が、7月9日から表示を削除
いたします。

☎ 市役所市民課 ☎684・
1135

国民年金保険料の免除制度ご存じですか

平成24年度の国民年金保険料は月額
14,980円ですが、経済的な理由などで保険
料の納付が困難な場合は、申請手続きをす
ることによって、保険料の免除または一部
納付制度(3段階)を利用できます。

※ただし、免除制度を利用した期間は全額
納付した期間に比べ、年金額が減額し計算
されます。

☎ 市役所市民課 年金担当 ☎684・1138

	所得基準の目安
全額免除	(扶養親族の数+1)×35万円 +22万円
3/4免除 (月額3,750円)	78万円+扶養親族等控除額 +社会保険料控除額等
半額免除 (月額7,490円)	118万円+扶養親族等控除額 +社会保険料控除額等
1/4免除 (月額11,240円)	158万円+扶養親族等控除額 +社会保険料控除額等

生ごみの減量は水切りから

市で処理している生ごみの約80%は水分です！水分が多いとごみ出しが困難になるだけでなく、ごみ焼却施設での処理経費も増えてしまいます。

また、夏場の生ごみは、傷みも早く臭いにも困ります。そこで、次のように少し工夫をしてみましよう。

◆水切りを十分に行う

生ごみの嫌な臭いの発生源は、雑菌です。雑菌の繁殖は、生ごみの水分を切ることで防ぐことができます。水切り器具などを使用して、しっかりと水切りを行いましょう。

※三角コーナーにかぶせる水切りネットなどの代用として、レジ袋やビニール袋を使用すると生ごみの水分が残ったままになりまますので、使用しないでください。



◆生ごみをぬらさない

野菜などの皮を三角コーナーに入れると水にぬれやすいので、新聞紙を広げた上で皮をむき、そのまま新聞紙に包んで捨てるとぬれません。できれば、天日で乾かしてからごみ出しす

るとなお良いです。

※スイカやメロンなどの皮には特に効果的です。



◆食べ残しは新聞紙などに捨てる

あらかじめ新聞紙で作ったごみ捨てパックを用意しておき、使いやすい大きさに切った新聞紙やTシャツなどの布類で食べ残しを拭うように入れて入れまます。そうすると流し台の生ごみを増やすこともありませんし、食器洗いも簡単に済みます。



◆燃やせるごみの収集日に合わせて献立を

魚や甲殻類などの臭いが気になる食材を調理する日は、燃や

せるごみの収集前日に行うと、家に保管する時間が短くなります。

◆冷凍する

冷凍することで雑菌の活動が抑制できます。ごみ出しの前日に冷凍室から出すようにすれば、臭いが発生することはありません。



生ごみをさらに減量するため、こんなことにもチャレンジしてみましよう

◆生鮮食品は余らないように購入する

特売商品だからと大量に買い過ぎたりせずに、食べられる分だけ効率良く購入しましよう。

◆料理の作り過ぎ、食べ残しをしない

冷凍保存ができない料理を作り過ぎたり、食べ残しのないように適量を調理しましよう。

◆エコクッキングにチャレンジする

を食材として調理し、美味しくいただきますましよう。※スイカの皮（外側の固い部分を除いたところ）を使ったレシピがお勧めです。

◆EMボカシを使用して密閉容器で堆肥化する
市ではEMボカシを無料配布していますので、ぜひご利用ください。

◆生ごみ処理機(コンポスト・電気式生ごみ処理機)を活用する
市ではコンポストのあつせん、電気式生ごみ処理機補助金制度を行っています。

【コンポストのあつせん】
コンポストは土の地面に設置し、生ごみと土を交互に入れて堆肥化させまます。希望者は自己負担金を添えて、廃棄物対策課または市民協働推進課にお申し込みください。(1世帯につき1個、自己負担金は大きさにより3千円と4千円)

【電気式生ごみ処理機の購入補助】
今まで補助を受けたことのない世帯と、前回受給日から5年以上を経過している世帯を対象に、購入金額の2分の1、上限2万円を補助しまます。

協働推進課にある申請書に、処理機の型番、購入予定金額、購入店(鳴門市内に限る)を記入し同課にお申し込みください。(押印は朱肉を使う印鑑)
※申請前に処理機を購入すると補助を受けることができませんので、ご注意ください。なお、前回の受給年月日が不明な場合は、お気軽にお問い合わせください。

～電気式生ごみ処理機使用者の声～

- ・マンションでも問題なく使える。
- ・ごみの量が半分になった。
- ・補助があり、ありがたい。
- ・綺麗で生ごみ処理が楽。

◆買い換えた使用者の声

- ・処理機の性能が以前使っていた物より良くなった。
- ・タイマーが付いて便利になった。
- ・釜にこびり付かなくなった。
- ・形がコンパクトになって使い勝手が良くなった。



市クリーンセンター廃棄物対策課

TEL 6833-7573 FAX 6833-7579

一人の百歩より、百人の一步を!

～人権教育のさらなる充実・発展を目指して～

同和教育が人権教育に再構築され、10年が経過しました。「同和問題への意識がうすめられるのではないかと危惧する声もありますが、本市では、同和問題を人権問題の重要な柱として捉え、その解決に向けた取り組みを進めてきました。毎年、8月に開催される人権地域フォーラムでは、参加者から、「自分自身を振り返ることができた」「続けて参加したい」「各地域でも、同和問題の研修会をするべきだ」といった積極的な意見も多く聞かれるようになりました。しかしながら、今なお同和問題の完全解決には至っておらず、まだまだ厳しい差別の現実があることも事実です。今一度、現状をしっかりと見つめ、市民一人一人が、その解決に向けた力強い一歩を確実に刻んでいく必要があります。

同和対策審議会答申より!

1965年に出された標記答申には、「同和問題の解決は国の責務であり、同時に国民的課題である」と明記されています。同和問題を一人一人の課題として、しっかり受け止め、さらには、「差別は、される側の問題ではなく、する側の問題である」ということを、しっかりと認識し、自らの差別意識の払拭に努めていかなければなりません。

子どもたちのお手本に!

今、学校では、同和教育の成果と手法を生かし、さまざまな人権問題の解決に向けた取り組みを進めています。資料を使った学習をはじめ、地域へ出かけてのフィールドワークや識字学級との交流学习、差別をなくす取り組みをしている人々からの聞き取り学習など、学んだことを行動にうつすことができるよう人権感覚を高めることを大切にしています。われわれ大人は、こうして育まれていく子どもたちの人権感覚をこわすようなことがあってはなりません。子どもたちのお手本となる生き方ができるよう、自分自身の人権感覚を高めていく努力をしていきましょう。



しっかりと現状認識を!

同和対策事業の終了とともに、あたかも同和問題が解決したかのごとく誤った認識を持つ人がいることも事実です。確かに、これまでの取り組みは、地域の環境改善、格差の是正など、一定の成果を収めてきました。しかしながら、人々の心の中には、いまだ差別意識が存在し、それが結婚差別という形になって出現してくることがあるのも事実です。私たちは、そのことに目を背けることなく、しっかりと向き合い、自らの生き方として、問い続けていく必要があります。

なくそう! 差別落書き

差別落書きは許さない

差別や偏見に基づいた差別落書きは、悪質で卑劣な行為であり、許すことのできない犯罪です。

市民の皆さんが、「差別落書きは絶対に許さない」という共通認識のもと、自らの人権感覚を高め、差別落書きを許さないまちづくりに努めましょう!

差別落書きを発見した場合は消去せず、紙で覆うなどの処置をした後、速やかに

- ▶市人権推進課…………… ☎684・1148
- ▶市教育委員会 生涯学習人権課 … ☎686・8803
もしくは、
- ▶県人権推進課…………… ☎621・2187
- ▶県教育委員会 人権教育課 …… ☎621・3152
休日の場合は、
- ▶休日専用電話…………… ☎080・2999・1751
へ連絡してください。

豊かなつながりを!

「差別」は、人と人との豊かな関係をこわしてしまうものです。逆に考えれば、「差別をしない」「差別をなくす」ということは、「人と人とが豊かにつながる」ということです。一人一人が、周りの人たちとつながり、豊かな人間関係を築いていくことが、差別をなくすにつながるので。

人権地域フォーラム'12

「ひとごと」から「わがこと」へ

～自己を見つめ、語り、人と人がつながる人権学習～

と き：8月2日(木)(午後1時30分開会)

と ころ：鳴門地域地場産業振興センター2階

コーディネーター：森口健司

パネリスト：山崎千秋、大湾昇、中山作美

☎ 市教育委員会 生涯学習人権課 ☎ 686・8803

広がりをもせるコミュニティ活動

本市では、地区自治振興会などのコミュニティによる自主的な活動が広がっており、まちづくりの原動力となっています。協働によるまちづくりを進めるには、市民・事業者の皆さん、コミュニティ、市が相互理解を深め、それぞれの持つ力を発揮することが大切です。



コミュニティとは、豊かな暮らしや住みよいまちづくりを目的として結成する組織のことで、鳴門市自治基本条例では、コミュニティの役割(第9条)を次のように定めています。
○市民、市内で働く人、学ぶ人、事業者は、コミュニティの担い手であることを認識し、これを守り育てるとともに、その活動に積極的に参画するよう努めます。
また、互いに協力して、さまざまな課題の解決に取り組みます。

地域を支える地区自治振興会

「自分たちの地域は自分たちでつくりあげる」を合言葉に、平成6年12月に木津神地区で最初に結成されて以来、市内全地区で組織されています。創意工夫による活動を積み重ね、その歴史は16年余りになります。

市内14地区でまちづくり活動を行う地区自治振興会をご紹介します。
地区自治振興会は、地域住民で組織され、環境、文化、福祉、安全などの専門部会を設置しています。地区内の町内会、婦人会、老人会、PTA、NPO法人などの各種団体が連携して住みよい地域づくりを進めるために自主的な活動を行っています。
地区内に暮らす住民であれば、誰でも気軽にその活動に参加できます。



協働の事例⑭ 地域の個性を生かしたまちづくりへ! ~地域づくり事業活性化補助金事業~

地域の個性を生かしたまちづくりを進めることは、市と地域の共通課題です。地区自治振興会では、地域住民自らが計画をつくり、さまざまな地域づくり事業を実施しており、市はその主体的な取り組みに対し、財政支援を行っています。

地区自治振興会による地域づくり事業の例

- ◆わんぱく相撲大会・公民館まつり・芸能大会の開催、地域に伝わる踊りの伝承など
- ◆EMを活用した水路等の水質改善、公園の花壇づくりや遊具整備、地域一斉清掃・草刈りなど
- ◆防犯パトロール、防犯灯整備など
- ◆独居高齢者宅訪問やお弁当配布、敬老会の開催など
- ◆グラウンドゴルフ大会・健康ウォーキング大会の開催など

それぞれの地区の活動は、自分たちの暮らしに密接に関わるものであり、地域の「連帯感」や「絆」を深めながら、課題の解決や地域の活性化にもつながっています。

活動写真



ジングルベルマラソン大会



防災訓練時の炊き出しの様

※ご紹介できなかった活動写真や各地区行事予定は市公式ウェブサイトに掲載しています。



まちづくりには一人一人の力が必要です!

市では、市民の皆さんが気軽にまちづくりに参加することができるよう、地域のさまざまな団体の役割や活動など、コミュニティに関する情報提供に努めます。

市民の皆さんが地域の活動に積極的に参加することで、地域への誇りや愛着が生まれ、魅力あるまちづくりの実現につながります。町内会など身近な活動から、ぜひ始めてみましょう。

浄水場のしくみについて

～ 水道の水ができるまで ～

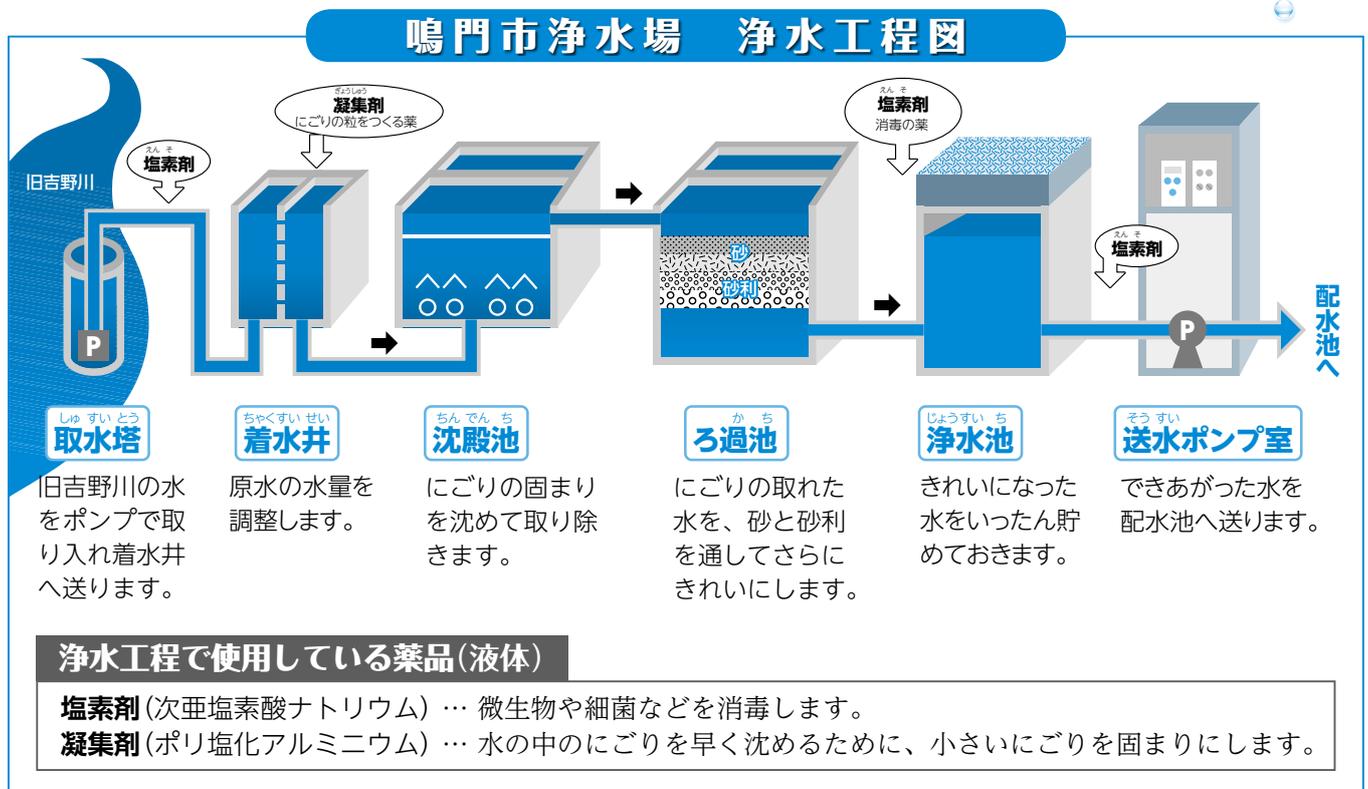
浄水場は水道水をつくる工場です

鳴門市浄水場は、川の水を取り入れてきれいにし、飲み水にするところです。旧吉野川から取り入れた水を安全で安心して飲むことができる水道水に処理する施設が浄水場です。

鳴門市の浄水場は昭和7(1932)年に建設され、昭和53(1978)年に現在のかたちに改修されました。一日の配水能力は5万6千立方メートルで、鳴門市のほぼ全域に給水しています。

浄水場のしくみ

旧吉野川から取り入れた水は、にごっていたり、不純物で汚れていたりしています。このため、凝集剤という薬でにごりを固まりにして沈殿池に沈めます。さらに、ろ過池の砂と砂利を通してきれいにします。そして次亜塩素酸ナトリウムという薬で消毒し、安心して飲める水になります。



高架水槽 建物の上部に大きな水槽があり、この建物を高架水槽と呼びます。水が高いところから落ちる力を利用して、ろ過池の砂や砂利をきれいに洗います。



制御室(管理棟内) 浄水場では24時間体制で水量、水質、設備を監視し、皆さんに安心して安全な水をお届けしています。

※次回は「鳴門市浄水場のすがた」について詳しくご紹介します。

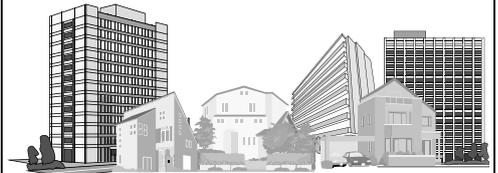
■問い合わせ先 企業局水道事業課 ☎088・685・3330
Eメール suidojigy@city.naruto.lg.jp

家屋調査にご協力を

固定資産税の適正な課税を行うために家屋の税務調査をしています。

調査の対象は、新築・増築家屋や何らかの理由により調査対象から漏れ、現在課税されていない家屋です。固定資産評価補助員証を携帯した税務課職員が伺ったときは、ご協力をお願いします。

※二セ職員には十分ご注意ください。



市役所税務課固定資産税担当

☎684・1131

馬詰投票所(区)の皆さんへ投票所が変わります

次回の選挙から馬詰投票所は、堀江南小学校屋内運動場から堀江南幼稚園リズム室に変わります。

南幼稚園リズム室と書き込みますので、お間違えのないようお願いいたします。

☎市選挙管理委員会
684・1178

「物品購入等」事業者登録の定期受付

市では、物品・役務・小修繕の発注の公正性と透明性の確保のため、一部の特殊な案件を除き、原則、名簿に登録済みの事業者を取引の対象としています。

今回は、7月9日より市公式ウェブサイトにまたは総務課契約検査室にてご案内いたします。ご不明な点についてはお問い合わせください。

【追加受付期間】8月1日(水)～31日(金)※閉庁日を除く

☎市役所契約検査室

☎684・1161 / FAX 684・1336

市営バス再編

「地域説明会」開催

市では、平成24年度末で公営企業としての市営バス事業から撤退するため、バス路線の再編に取り組んでおります。

このたび、平成24年度中に再編を行う、大麻線・引田線・北泊線沿線の対象地域において、利用者の方をはじめ、地域の皆さんに、再編方針などをご説明する地域説明会を開催します。

多数のご参加をお待ちしております。



「地域説明会の日程」

◆北灘地区(北灘公民館)
7月17日(火)①午後2時②午後7時

◆堀江地区(堀江公民館)
7月20日(金)①午後2時②午後7時

◆瀬戸地区(瀬戸公民館)
7月23日(月)①午後2時②午後7時

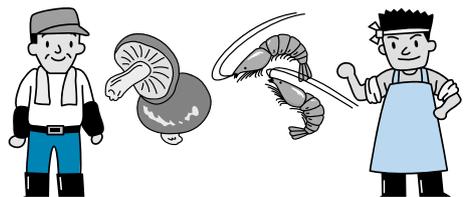
◆板東地区(板東公民館)
7月27日(金)①午後2時②午後7時

☎市役所交通政策室

☎684・1013

体験プログラム検証 モニターの募集について

参加無料!



鳴門市地域雇用創造協議会では、鳴門での滞在をより楽しんでいただくための体験プログラムの開発をしています。この夏、「菌床しいたけの収穫&試食」、「活クルマエビの水揚げと試食」の体験プログラムに参加し、アンケートにご協力いただけるモニターを募集します。

【日 程】①8月3日(金)または②8月4日(土)

・午前10時30分～正午
しいたけ収穫&試食(場所：大麻町川崎)

・午後2時～3時30分
活クルマエビ収穫&試食(場所：鳴門町三ツ石)

【募集人数】各日10人

【応募資格】①2つのプログラム(午前・午後)の両方に参加できる方で、アンケートにお答えいただける方 ②現地集合、現地解散が可能な方

【応募方法】はがき、またはファクス、Eメールに必要事項を記入の上、7月25日(水)【必着】までに申し込みください。

※応募多数の場合は抽選の上、通知します。

◆ファクス/684・1685

◆Eメール/nigiwai@naruto-koyou.com

◆はがき宛先/〒772-8501 鳴門市撫養町南浜字東浜170(鳴門市役所分庁舎内)「にぎわい鳴門 新体験プログラムモニター募集」係

【必要事項】

●代表者の住所、氏名、連絡先(携帯電話など連絡の取れる番号) ●参加希望日：①8月3日 ②8月4日 ③どちらでも可 ●参加希望人数 ●参加希望の方全員の氏名、年齢、性別

☎鳴門市地域雇用創造協議会 ☎684・1685

鳴門市行政評価「外部評価委員会」開催！ 事業を評価する

市民評価員を募集します！



■「市民参加の外部評価委員会」の概要

【と き】 ・8月20日(月)午後1時～5時30分(予定)
・8月27日(月)午後1時～5時30分(予定)
※どちらか1日だけの参加も可能です。

【ところ】 鳴門地域地場産業振興センター
【内容】 市が実施する事業に対する評価(1事業あたり約40分、1日4事業を予定)
※対象事業は後日、決定します。

【目的】 ①市が実施する事業について、その必要性や有効性、効率性などの観点から、外部有識者や市民の皆さんの視点で見直すため ②市が実施している事業の内容や課題などについて、市民の皆さんに知ってもらい、関心を持っていただくため

■市民評価員とは・・・？

外部評価委員会における議論を聞き、事業の評価をしていただく方です。

■市民評価員の仕事

1)各事業の担当者と外部有識者の議論を聞く。(1事業あたり約35分)

※市民評価員は、議論中の発言はできません。

2)議論を聞いた上で、評価およびコメントを評価シートに記入する。(約5分)評価区分は、【廃止】、【要改善】、【現状維持】、【拡充】の4区分です。

3)全事業の評価終了後、評価シートを提出する。
※市民評価員の皆さんの評価結果については、後日、市公式ウェブサイトなどに掲載します。

■市民評価員をご希望される方は

「申込書」に必要事項をご記入の上、郵送・FAX・持参・電子メールのいずれかの方法で、7月18日(水)【必着】までにお申し込みください。

なお、市民評価員の氏名・住所などの一切の個人情報、「外部評価委員会」以外の目的で使用することはありません。

※申込書は市役所本庁舎1階案内に置いています。市ホームページからもダウンロードできます。

■応募要件

市民評価員に応募できるのは、満18歳以上で、市税などに未納額がない方です。なお、要件の詳細は申込書をご確認ください。

※「市民評価員」に対する報酬などはありません。外部評価委員会は公開で行い、テレビ鳴門による撮影も予定しています。募集人員は20人程度の予定で、応募者多数の場合には抽選により決定します。なお、申し込みいただいた方全員に、7月末までに、結果を送付します。

※より多くの方に応募いただくため、18歳以上(平成24年4月1日現在)の市民の皆さんから無作為に抽出した1,000人に「市民評価員の募集案内」を送付しています。応募資格を備えた方なら、どなたでも応募できますので、ご協力ください。

問 市役所企画課 ☎684・1120

まちづくり出前市長室



市長が、市内の各地域を訪問し自由な雰囲気の中で、市民の皆さんの意見を聞かせていただくとともに、市長の考え方や市の取り組みなどについて話し合う「まちづくり出前市長室」を順次、開催しています。

地域ごとの課題などについて意見交換を行います。多くの方のご参加をお待ちしています。

木津神地区

【と き】7月28日(土) 午後7時～9時

【ところ】木津元村集会所

問 市役所市民協働推進課 ☎684・1189

皆さんの声を届けてください 市広報モニター募集

市民の皆さんに親しまれ充実した広報活動を行うため、広報紙やテレビ広報番組などについて、ご意見やご感想をボランティアとして定期的に寄せいただく鳴門市広報モニターを募集します。

【対象者】市内在住の20歳以上でアンケートに答えられる方
6人(応募者多数の場合は、応募の動機を審査、選考します)

【活動内容】「広報なる」と「テレビ広報なる」となどの内容について毎月アンケートへの回答や年数回のモニター会議へ出席していただきます。(報酬はありません)
【申し込み】住所・氏名・年齢・電話番号・応募動機を記入の上、7月23日(月)までに市役所秘書広報課(☎684・1440)へ hisyokoho@city.na-mioto.lg.jp



特定健康診査をご利用ください



特定健康診査の受診方法

【鳴門市国民健康保険の方】

被保険者証・特定健康診査受診券を持って、健診実施機関で受診してください。(自己負担額千円)

※受診券は、7月上旬に対象の方に郵送します。有効期限は、12月末日です。また、10月以降に75歳になる方は、9月末までに受診してください。脳・人間ドックを受診・受診予定の方は、健診項目が重複するため、受診券は送付しません。

【鳴門市国民健康保険以外の方】

健康保険組合・全国健康保険協会・共済組合・国民健康保険組合などに加入中の本人やその被扶養者の方は、加入されている医療保険ごとに受診方法や自己負担額が異なりますので、確認の上受診してください。

【後期高齢者医療保険の方】
広域連合が実施する健康診査が利用できます。前年中に生活習慣病による治療が無かった方には、8月に受診券が送付されます。
本年度9月末までに75歳となる方には、健康診査申込書が送付されるので申し込んでください。
また、4月から6月までに血液検査や尿検査を受けられていない場合は、申し込みいただくことにより受診券を送付します。

市役所保険課 ☎684・1204

◆自己負担の限度額認定や、入院時の食事代の減額認定を受けている方は再度申請が必要です



国民健康保険の限度額適用認定証や標準負担額減額認定証の有効期限は平成24年7月31日です。8月以降も利用が見込まれる方は、忘れずに申請してください。
また、平成23年8月から平成24年7月の期間に90日を超えた入院をした方は、入院日数が確認できるもの(領収書など)を併せて提出することで、入院中の食事療養費がさらに軽減されます。忘れずに持参してください(ただし標準負担額の減額は、平成24年度市民税非課税世帯の方しか申請できません)。

市役所保険課 ☎684・1139

◆8月1日からの新しい高齢受給者証・後期高齢者医療保険被保険者証を7月中にお送りします

高齢受給者証

国民健康保険に加入している70歳以上の方は、送付する黄緑色の受給者証を8月1日からお使いください。

後期高齢者医療被保険者証

後期高齢者医療保険の被保険者の方は、送付するオレンジ色の被保険者証を8月1日からお使いください。



平和のメッセージを募集します

双方向型コーナー



8月15日の終戦記念日を迎えるにあたり、戦争による先人の犠牲をしのび、後世へ伝えたい平和のメッセージを募集します。応募いただいた中から、一部のメッセージを広報なると8月号で掲載させていただきます。また、掲載できなかったメッセージについては市公式ウェブサイトで開催させていただきます。

【募集期間】 7月17日(火)[※必着]まで

【内容】 後世へ伝えたい平和に関するメッセージ150字程度
【応募方法】 メッセージ、住所、氏名、年齢を記入の上、はがき・ファクス・Eメールにてご応募ください。
【注意事項】 公開時に氏名・住所(大字)を併せて掲載します。また、内容により掲載できない場合がありますので、ご了承ください。
【問い合わせ・応募先】 〒772・8501 撫養町南浜字東浜170番地 市役所秘書広報課「平和のメッセージ」係宛 ☎684・1118 FAX686・4720 Eメール:kohonrt@city.naruto.lg.jp

ぞ・め・きのリズムで心躍る

6月18日～28日の間、毎年恒例の阿波おどり鳴り物教室が開催され、市阿波踊振興協会指導のもと、多くの参加者が真剣に講師の言葉に耳を傾け、額に汗を流しながら、練習に取り組んでいました。

同教室は男女の踊りと鳴り物(笛・三味線)の各パートに分かれて基本から指導・練習を行っており、初めての参加者もぞめきのリズムを楽しんでいました。



■ 一足早い夏を楽しむ参加者

大きいの出でっい！ じゃがいも掘り体験

6月6日、第一小学校三年生児童ら約70人が木津の畑に植えられたじゃがいもを一齐に収穫



■ 一生懸命に茎を引っ張り、じゃがいもを探す児童ら

し、青く晴れた空の下、汗を流しながら土と触れ合いました。この取り組みは平成20年から行われており、「児童らの屋外体験に欲したい」と山本義一さん(木津)が畑と作物を提供しています。収穫されたじゃがいもは児童らが持ち帰るほか、食育の一環として同校の給食でおいしく食べられました。また、子どもたちの安全を守るため、地元の町内会・老人会・婦人会が地域一丸となり、畑までの移動や収穫作業をサポートしました。

虹色のジャンボしゃぼん玉飛んだ！

明神幼稚園で6月15日、ジャンボしゃぼん玉大会が行われ、園児47人が屋外で楽しい時間を過ごしました。この行事は、NPO法人「教育倫理プラザ」の皆さんの協力のもと開かれたもので、同幼稚園では初めて。

園児らは、しゃぼん玉の説明や作り方などを聞いた後、いよいよしゃぼん玉作りに挑戦！星やハートの形をした枠やうちわを使って作る大きなしゃぼん玉に大喜びで、思い思いに動き回ってしゃぼん玉を飛ばしました。園庭には園児の元気いっぱいの歓声が響き、たくさんの虹色のしゃぼ



■ 大きなしゃぼん玉を作る園児ら

ん玉が梅雨晴れの青空に舞い上がりました。

消防活動の基礎を学ぶ

6月3日、鳴門ウチノ海総合公園で、消防活動に必要な基礎的な動作を学ぶため、新消防団員などを対象とした訓練が実施されました。

高橋消防団長の訓示、泉市長の激励後、回れ右などの基本動作訓練や、消防団員の心得などの研修を行いました。

基本動作や消防ホースの連結訓練などを行った新入団員は、慣れない動きや初めて扱う消防資機材に戸惑っていましたが、次第に統制のとれた行動に変わっていきました。

また、同訓練には女性団員10人も参加し、男性団員に負けない統制された動きを見せていました。

市消防団には平成24年4月1日時点で975人(平成23年4月1日から12人増)が登録されています。市消防本部では、市の防災力をさらに向上させるため、引き続き消防団員を募集しています。



■ ホース延長の訓練を行う新団員

子どもたちのために 鳴門ガス(株)が寄付

鳴門の将来を担う子どもたちのために、6月13日、鳴門ガス株式会社(撫養町南浜)から市へ30万円が寄付されました。鳴門ガスは平成10年から寄付を続けており、今年は第一小学校の教育資金に充てられる予定です。

生活(暮らし)

おゆずりください

◆ベビーカー ◆ベビーベッド

◆大人用自転車 ◆ビデオデッキ

【問】市消費者協会

☎686・3776

夏季個別金融相談



市、鳴門商工会議所、大麻町商工会が合同で、金融相談会を開催します。中小企業の経営者を対象に日本政策金融公庫や市の融資制度について相談に応じます。

【とき】7月13日(金)午前10時～午後3時

【ところ】鳴門地域地場産業振興センター

【問】市役所商工政策課 ☎684

・1158

若者の就労相談会(無料・予約制)

【とき/ところ】7月30日(月)午後1時～5時/市役所共済会館3階小会議室

【問】とくしま地域若者サポートステーション ☎602・0553

無料教育相談のご案内

お子さんの発達や子育てに悩みのある就学前(3～6歳)の幼児の保護者が対象です。1日につき4

～6人程度(先着順)。各月の実施日については、学校教育課へ。

【実施予定月】7月・8月・10月・12月・2月(相談時間…午後5時30分～7時30分)

【ところ】市教育委員会2階相談室および3階会議室

【相談員】鳴門教育大学保育カウンセラーおよび特別支援アドバイザー

【問い合わせ・申し込み】市教育委員会学校教育課 ☎686・8802

出張年金相談

年金記録、各種の年金に関する「社会保険労務士の無料相談(予約制)」を開催します。

【とき】7月19日(木)午前10時～午後3時 ※次回は8月21日(火)

【ところ】共済会館3階小会議室

【申し込み】徳島社会保険労務士会 ☎0120・967951

【問】徳島北年金事務所 ☎655・0920

講座・教室・試験など

普通救命講習

【とき】8月19日(日)午前9時～正午

【ところ】市消防本部3階

【対象者】市内在住または在勤で15歳以上の方(先着10人)

【内容】心肺蘇生法(胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用法)、異物除去、止血法、その他の応急手当

【申し込み】7月31日(火)までに市消防本部予防課 ☎684・1640へ。

狩猟免許試験・講習会

「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」に基づく狩猟免許試験が実施されます。

(第1回)7月22日(日)午前10時から(申込期限:7月12日まで)

(第2回)8月22日(水)午前10時から(申込期限:8月13日まで)

【ところ】徳島県徳島合同庁舎 また、「狩猟免許試験講習会」が次のとおり開催されます。

【とき】8月12日(日)午前10時から ※先着50人(申込期限:8月1日まで)

【ところ】徳島県猟友会(徳島市南仲之町4丁目18) ☎623・1617

◆詳しくは、東部農林水産局徳島庁舎(☎626・8582)または市役所農林水産課(☎684・1154)へ。

※申請書などは農林水産課にあります。

無料相談 暮らしの相談お気軽に

相談名 日時 場所 問い合わせ

行政相談 7月13日(金)午後1時～4時 市役所本庁1階市民相談室 秘書広報課(☎684・1118)

人権相談 7月20日(金)午後1時30分～4時30分 市役所本庁1階市民相談室 人権推進課(☎684・1148) (電話相談 ☎684・1548)

成年後見制度相談 7月18日(水)午後1時30分～3時30分(基本予約) 市役所本庁1階会議室 長寿介護課(☎684・1175)

女性相談 月～金曜 午前8時30分～午後5時 女性子ども支援センター 女性子ども支援センター (☎684・1413)

7月11日(水)午後1時～4時(要予約) 人権福祉センター2階会議室

心配ごと相談 毎週金曜の午前9時～午後3時 老人福祉センター心配ごと相談所 市社会福祉協議会(☎685・7170)

身体障害者相談 月～金曜(祝日を除く)午前9時30分～正午 市身体障害者会館 身体障害者会館(☎686・4144)

NPO相談 月～金曜(祝日、年末年始は休み)午後1時～6時 老人福祉センター1階ボランティアセンター 市民活動支援センター(☎685・7170)

消費生活相談 月～金曜(祝日を除く)午前9時30分～午後3時30分 消費生活センター 消費生活センター(☎686・3776)

市民チャンネル番組ガイド

放送チャンネル・時間はリビング鳴門の番組表をご覧ください。

テレビ広報なると

▶ 7月10日まで 市県民税について ▶ 7月11日から 節電にご協力ください

鳴門ビデオボランティア制作番組

▶ 7月10日まで
①春の山里／杉原勲(徳島市)
②歌と踊は楽しい／豊田三郎(板東)

▶ 7月11日から
①津波の避難経路 整備が進む／山内茂雄(岡崎)
②ヒナゲシ／杉原勲(徳島市)

7月のクリーンセンター業務案内

14日(土)は三連休の初日にあたりますので、午前8時30分から正午まで、ごみ持込受付を行います。16日(月)海の日、クリーンセンター休業(ごみ収集・持込受付ともに休み)ですので、お間違いの無いようお気を付けください。

【問】市クリーンセンター
☎683・7570/FAX683・7579

夏休み親子魚の捌き方教室

親子で旬の魚を捌きませんか?
【とき】7月28日(土)午前9時30分～正午

【ところ】北泊漁業協同組合

【対象】親(保護者)と子(小中学生)

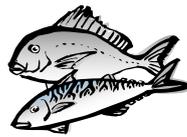
【募集人数】定員15組(先着順)

【材料費】1組2千円

【準備物】良く切れる包丁、エプロン、ぬれてもよい服装

【問い合わせ・申し込み】7月2日(月)～24日(火)に市

役所農林水産課 ☎684・1152へ
電話、もしくは電子申請で。



環境学習館の各種教室

●洋裁リフォーム教室

残布・着ていない服から夏の帽子や水筒入れを作ってみませんか。

【とき】7月10日(火)、17日(火)午前9時30分～正午

【募集】各10人(先着順)

【準備物】しっかりした木綿、またはデニムの生地、芯(パネシン)、裏布少々、裁縫道具(針、糸、はさみ、ペンシル型チャコ、さしなど)、筆記用具

●土星と夏の星座観測会

クリーンセンター屋上で夏の夜空にある天体をのぞいてみよう!

【とき】7月25日(水)午後7時～8時30分

※3階研修室集合、中学生以下は保護者同伴。天候不良で中止の場合、午後4時頃に連絡します。

●手すきはがき教室

手すきはがき作りを体験してみませんか。

【とき】7月26日(木)午後1時～3時

【募集】10人(先着順)

【準備物】牛乳パック3枚、タオル3枚、ビニール袋1枚

【ところ】市クリーンセンター3階環境学習館

【問い合わせ・申し込み】市クリーンセンター環境学習館 ☎683・7568

シルバー楽々ツッキング教室(参加無料)

元気に過ごすためには食事はとても大切な要素です。特に高齢者は低栄養状態となる可能性も高く、バランスの取れた食事を摂取することを心がける必要があります。栄養士の先生の指導のもと一緒に楽しく学んでみませんか?

【とき】第1回7月20日(金) 第2回8月28日(火) 第3回9月25日(火) 各日午前10時～午後1時

【ところ】里浦公民館2階

【対象】次の条件を全て満たす方
①市内在住で65歳以上(要介護・要支援認定を受けていない)の方

②前回(4月～6月)の同教室を受講されていない方

③可能な限り3回全て受講できる方



【内容】身近な食材や旬の食材を使った料理教室

使った料理教室

【問い合わせ・申し込み】鳴門市地域包括支援センター貴洋会 ☎683・1075/FAX683・1076

中小企業の元気が鳴門市の元気!

エコノミックガーデニング講演会

企業家精神あふれる地元の中小企業が活躍できるビジネス環境を創出し、地元企業を成長させることにより地域経済を活性化させる政策「エコノミックガーデニング」の学習をぜひこの機会に!
※参加無料



【講師】拓殖大学政経学部 山本尚史 教授

【とき】7月19日(木)午後6時～8時

【ところ】市役所共済会館3階会議室

【問い合わせ・申し込み】市役所商工政策課 ☎684・1158 FAX684・1339

鳴門病院糖尿病教室

【とき】7月10日、24日、8月14日、28日、各日午後2時～3時30分 9月11日(試食会)午前11時～午後1時※全て火曜日

【ところ】鳴門病院3階大会議室

【費用】鳴門病院で糖尿病治療中の方は健康保険適応となり負担割合に応じた料金が必要。それ以外の方は実費800円/月必要。9

月11日の試食会は千円必要。

【問い合わせ・申し込み】試食会のみ事前申し込み必要。鳴門病院栄養科 ☎683・1854

テレワーカー育成講習会

【とき】◆第1期 7月14日(土)～16日(月)※募集締切7月11日(水)

◆第2期 7月28日(土)～30日(月)※募集締切7月25日(水)

【ところ】阿南市商工業振興センター

【定員/受講料】各20人/無料

【内容】在宅就業の基本、JCI在宅就業支援センターの構成、eラーニング基本操作、シンクライアント基本操作、テレワーク体験実習などを通して、テレワーカーとしての基本的なスキルを身に付けます。

【問い合わせ・申し込み】鳴門市大麻町池谷字丸池29-3 NPO法人JCI・テレワーカーズ・ネットワーク ☎/FAX683・5101 までお問い合わせください。

東徳島医療センター附属看護学校 オープンスクール(参加無料)

【とき】①7月22日(日)午後1時～4時 ②7月23日(月)午前9時～正午

【内容】公開講座やってみよう!! 血圧測定、看護技術体験、在校生との座談会など

【問い合わせ・申し込み】7月6日(金)までに、同看護学校事務室 ☎672・4534へ。

金婚・ダイヤモンド婚・プラチナ婚夫婦に記念品

市では9月17日に行う「敬老の日のつどい」で、今年、婚姻から下記の節目を迎えるご夫婦に記念品を贈ります。該当するご夫婦はお申し込みください。

【対象】鳴門市の住民基本台帳に記録されている市内在住者で、次に該当する方

◆金婚＝昭和37年に婚姻届を出した同居の夫婦

◆ダイヤモンド婚＝昭和27年に婚姻届を出した同居の夫婦
◆プラチナ婚＝昭和12年に婚姻届を出した同居の夫婦
【申し込み】7月20日(金)までに申請書に夫婦の戸籍抄本を添えて、市役所長寿介護課または市内各連絡所へご提出ください。

【問】市役所長寿介護課 ☎684・1175



催し

7月1日(日)～29日(日) ハマボウ祭り・ヒマワリ祭り

市内各所の観賞ポイントと左記の交流接待所でお楽しみください。接待所では、飲み物・コスモスの種の配布などを行っています。

【ハマボウ祭り】

●7月6日(金)堀江北小学校前(午前10時～正午)

●7月15日(日)栗田仲良し公園(午前9時～午後1時)／木津神地区ふれあい運動場(午前9時～正午)

【ヒマワリ祭り】

●7月28日(土)鳴門西ふれあい広場(午前9時～正午)

●7月29日(日)板東鳴池線極楽寺前(午前9時～正午)

【問】鳴門市花街道・地域づくりネットワーク ☎686・3978

／市役所市民協働推進課 ☎684・1189

【ごみ減量ポスターコンクール】入賞作品展inパークセンターギャラリー

【とき】7月1日(日)～29日(日) 午前9時～午後5時(火曜休館)

【会場】鳴門ウチノ海総合公園パークセンター

【問】鳴門ウチノ海総合公園事務所 ☎683・6556

林紀恵遺作展 草木染と織の世界

【とき】7月1日(日)～8日(日) 午前10時～午後4時

【ところ／入館料】市賀川豊彦記念館／一般200円 小中学生100円

【内容】大麻山の懐で生まれた草木染め作品を展示

【問】阿波のまほろば実行委員会 ☎689・1227

鳴門市民劇場「東京原子核クラブ」

【とき／ところ】7月6日(金)午後6時30分開演／市文化会館

【出演】田中壮太郎、西山水木ほか

【入場料】5千円(入会金2500円、月会費2500円)※入会が必要。問い合わせは市民劇場事務局(☎/FAX684・1777)へ。

大谷焼 若手三人展

【とき】7月12日(木)～16日(月・祝) 午前10時～午後5時※入場無料

【ところ】ギャラリーM&M

【出展者】「元山窯」田村栄一郎、陶業会館「梅里窯」森裕紀、「大西陶器製造所」勝浦直紀

【問】鳴門市地域雇用創造協議会 ☎684・1685

冒険しよう！わくわくキャンプ

【とき】7月14日(土)～16日(月・祝)

【ところ】神山コットンフィールドキャンプ場(貸し切りバスで移動)

【対象】小学3年生～中学2年生、先着45人

【参加費】8千円



【申し込み】7月5日(木)までに、ポイイスカウト鳴門第9団 山本(☎686・6023/E

メールset-15@tv-nanto.ne.jp)へ。
※子どもゆめ基金(独立行政法人青少年教育振興機構)助成活動です。

スローリーライブ vol.14

音楽愛好家による音楽イベント

【とき／ところ】7月15日(日)午前10時～午後4時／リユーネブルク広場(市文化会館横)

【問】なるとにぎわい座 ☎090・9555・9671

なると再発見子どもバス

【とき】7月21日(土)

【コース】市文化会館前に午前8時30分集合／市文化会館／鳴門市消防署／鳴門駅から阿波大谷駅までJRで移動／堀江北小学校昼食・お話タイム／大谷焼絵付け体験

／渡船(高島・黒崎)／鳴門塩業株式会社／文化会館(午後5時着)

【対象】鳴門市内の小学4～6年生(先着40人)

【準備物】弁当・水筒・帽子・タオル・筆記用具・動きやすい服装

【参加費】1500円

【申し込み】小学校から配布される申し込み用紙に必要事項を記入し、7月6日(金)までに市役所子どもいきいき課(☎684・1225/FAX684・1336)へ。

新池川の清掃活動参加者募集

【とき】7月22日(日)午前9時から

【集合場所】新池川警察前の池

【内容】新池川土手の草刈りとごみ拾い※車手・ごみ袋は配布。草刈り機・鎌をお持ちの方はご持参ください。

【問】新池川をきれいにする会 ☎090・3181・1402

道の駅「第九の里」6周年まつり

【とき／ところ】7月22日(日)午前10時～午後4時／道の駅「第九の里」

【内容】▼物産館などで500円購入ごとに1回福引き▼大谷焼ろくろ・絵付け体験(ろくろ体験一部無料)▼障がい者支援施設バザー▼動物ふれあいコーナー▼旬の果実シロップかき氷ほか軽食コーナー▼紙ヒコキとばし選手権(午後2時～)などの昔遊び体験

【問】道の駅「第九の里」 ☎689・1119

第3回BANDO AUSFLUG

【とき】7月28日(土)午前9時から

【ところ】バルトの庭

【内容】板東で過ごしたドイツ兵俘虜の足跡を訪ね、ガイドが案内しながら全長10kmの遠足(アオスフルク)を行います。※楽しみ券付

【募集人数】小学生以上50人程度

【参加費】大人800円 小人500円(昼食・施設維持協力金・保険含む)

【申し込み】7月23日(月)までにバルトの庭(☎689・2163)へ。

石鎚山ハイキング

【集合】7月29日(日)午前5時に市文化会館北側駐車場へ

【募集】20人(先着順)

今月の納期

固定資産税 第2期
国民健康保険料 第2期
介護保険料 第2期
下水道受益者負担金 第1期
7月31日(火)までに市役所税務課、保険課または指定金融機関で納めてください。

BOAT RACE鳴門

【ボートレース鳴門開催】●7月7日(土)～11日(水)第38回日刊スポーツ杯 ●14日(土)～18日(水)第32回スポーツ報知杯 ●21日(土)～24日(火)サマーカップ ●31日(火)～8月5日(日)GⅢ 第12回オロナミンCカップ
【場外発売】●7月7日(土)～9日(月)GⅠ 徳山周年[徳山] ●10日(火)～11日(水)および14日(土)～15日(日)GⅡ MB大賞大村[大村] ●17日(火)～22日(日)SG尼崎オーシャンカップ[尼崎] ●31日(火)～8月5日(日)GⅠ 若松女子王座[若松ナイター]
【エディウィン鳴門】7月27日(金)は休館します。

【参加費】5500円程度
【問い合わせ・申し込み】7月20日(金)までに鳴門岳友会 緒方 〆090・8695・3373へ。

第九の里コンサート



【と き】7月29日(日) 午後1時30分～4時
【ところ】市ドイツ館※入場無料
【内 容】大麻小・中学生や一般団体の皆さんによる演奏と合唱、特別出演：おつる唄物語実行委員会
【問】板東地区自治振興会 文化部 丸平 〆689・2948

募集

なると観光ボランティアガイドと歩く「門前通りおもてなしの街・板東」

【と き】7月25日(水)※小雨決行
【コース】JR板東駅周辺歩行約4キロ(午後0時20分頃解散予定)
【集合場所】JR板東駅(午前10時45分集合)※駐車場有

【参加費】無料

【問い合わせ・申し込み】なると観光ボランティアガイド会事務局(市観光協会内) 〆684・1731へ。
※定員25人になり次第締め切り。

平和朗読会の朗読者募集

平和についての詩やエッセイの朗読者を募集します。(朗読5分以内)
【と き】8月6日(月)午前10時～正午
【ところ】市賀川豊彦記念館2階
【募集人数】10人

【申込期限】7月20日(金)まで
【申し込み】市賀川豊彦記念館(〆689・5050)へ。

市税の徴収嘱託員を募集します

【募集人数】1人
【勤務内容】市税の未納者宅への訪問徴収など

【応募資格】平成24年4月1日現在、満20歳以上で普通自動車免許を持っている方

【任用期間】平成24年8月1日～平成25年3月31日(1週おむね30時間勤務。勤務成績により更新し継続雇用可能)

【賃 金】基本給11万円十歩合給

【選 考】7月18日(水)午前10時から市役所共済会館3階で面接・実技審査

【問い合わせ・申し込み】市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入し、7月12日(木)当日必着までに、〒772・8501 市役所税務課(〆684・1132)へ。

ルミネカンバス(LED文字パネル)制作者募集

市では、毎年11月の児童虐待防止推進月間に、市役所庁舎前にルミネカンバスを設置し、オレンジリボンキャンペーン(児童虐待防止運動)を実施しています。

本年も新たにルミネカンバスを市民の方に制作していただき、人氣投票をする予定です。家族やグループでお申し込みください。

【募集内容】ボード(1m×1m)にLEDを差し込み、児童虐待防止をテーマに絵・文字などをデザインしてください。LEDの差し込みは簡単にできます。

【応募資格】市内在住または在勤の方

【申し込み】7月31日(火)までに市役所子どもいきいき課(〆684・1657)へ申込書を提出してください。※完成作品は10月12日(金)までに持参してください。

鳴門病院 ボランティア活動 希望者募集

地域の中核病院としてボランティアの皆さんの温かいお気持ちと貴重なお時間を提供していただき、より行き届いた患者サービスを提供できることを目指しています。ボランティアの皆さんに、地域社会の新鮮な風を院内に吹き込んでいただき、地域に根ざした病院にしたいと思っています。

【活動内容】①来院患者さんの車椅子などの介助②外来患者さんを診療科、採血室、生理検査室および放射線検査などに案内③入院患者さんの話し相手や食事の介助④当院敷地内の植栽の手入れ・管理⑤音楽活動や演劇活動

【活動日時】土日祝日以外の午前8時30分～午後5時の都合のよい時間

【特典】健康診断が無料で受けられます。

【問】健康保険鳴門病院 庶務課・厚生課 〆683・0011(代)

キョーエイ4階催し※入場無料

「線の会」の絵手紙展と

「広瀬千代子」の絵封筒切手あそび

【と き】7月6日(金)～8日(日) 午前10時～午後4時(8日のみ3時～4時)
【問】浜尾 〆090・4972・8142

第2回東日本大震災被災者支援チャリティバザー

【と き】7月8日(日)午前10時～午後2時

【内 容】藍染・草木染作品(ハンカチ・ストール・Tシャツ・小物など)、家庭用品、衣服など出品。染色体験親子教室も同時開催!(ハンカチ・染料代実費200円)

【問】染色教室「彩」 〆686・1340

【と き】7月28日(土)午前11時～午後4時

【問】NPO法人ふくろうの森 〆685・0389

図書館

【「ショーケース展示」平和への願い】
【特別コーナー】◆一般室 「新田次郎生誕100周年、平和への願い」◆子ども室 「自由研究に関する本」

7月の休館日 ▼2日(月)▼9日(月)▼16日(月・祝)▼17日(火) 振替休日 ▼23日(月)▼30日(月)

【問】市立図書館 〆685・0255 / FAX 686・6589

9月1日よりポリオワクチンの接種方法がかわります

◆従来の生ワクチンにかわり不活化ワクチンが導入されます

・生ポリオワクチンは経口接種(口から飲む)でしたが、不活化ポリオワクチンは皮下接種(皮下に注射)となります。

◆4回(初回3回、追加1回)の接種が必要です

・生ポリオワクチンは2回接種でしたが、不活化ポリオワクチンは、初回接種として20日以上の間隔をおいて3回、また、追加接種として初回接種終了後6か月以上の間隔をおいて1回、合計4回の接種が必要です。

・接種対象年齢は生ワクチンと同じ生後3か月から7歳6か月未満です。

・既に生ワクチンで2回の接種が終わっている方は不活化ワクチンでの接種は必要ありません。生ワクチンで1回接種が終わっている方は、不活化ワクチン3回の接種が必要となります。詳細につきましては、後日対象となる方にお知らせします。

・海外などで既に不活化ポリオワクチンを1～3回接種されている方については、不足分の接種を受けることができます。

・ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオワクチン(DPT-IPV)の4種混合ワクチンは、平成24年11月の導入に向けて、現在、薬事承認申請が行われております。

問 市役所健康づくり課
予防接種担当 ☎684・1206



「ご存じですか？」

児童扶養手当

児童扶養手当とは、父母の離婚などで父または母と生計を共にしていない、一定の要件を満たす対象児童を監護・養育している方に支給されるものです。

ただし、公的年金を受給している方や、所得額によっては、全部または一部の給付を受けられない場合があります。

◆対象児童

■ 父母が離婚した児童
■ 父または母が政令で定める障がいのある児童

■ 父または母が生死不明な児童
■ 父または母が1年以上遺棄している、または1年以上拘禁されている児童

■ 母が婚姻によらないで生まれた児童
■ 母が児童を懐胎したときの事情が不明な児童

◆支給期間

児童扶養手当の支給は、申請があった日の属する月の翌月から児童が18歳に達した年度末(政令で定める障がいのある児童の場合は、20歳「再認定請求が必要」)までです。

問 子どもいきいき課
☎684・1225



『鳴門市 食のネットワーク会議』参加者募集 みんなで楽しくいろいろな体験をしてみませんか

夏休み親子ヘルシークッキング教室

- 【と き】／8月6日(月)午前10時～正午(受付9:30～)
- 【と ころ】／勤労青少年ホーム3階 講義室・調理実習室(文化会館向側)
- 【対 象】／市内在住の小学生とその保護者(5・6年生は児童だけでも参加できます)
- 【募集人数】／40人程度(初めて参加される方優先。希望者多数の場合は抽選。)
- 【参加費】／1人500円(当日集金)
- 【内 容】／学校栄養士さんからのお話「野菜をおいしく食べよう」調理メニュー「夏野菜カレー・フレッシュサラダ・すだちゼリー」
- 【申し込み】／各小学校を通じて配布する応募用紙に必要事項を記入して7月13日(金)までに各小学校へ提出してください。

問 市役所健康づくり課
☎684・1232



おやこの食育教室

- 【と き】／7月22日(日)午前10時～正午(受付9:30～)
- 【と ころ】／勤労青少年ホーム3階 講義室・調理実習室(文化会館向側)
- 【対 象】／市内在住の幼児(3歳～未就学児)とその保護者
- 【募集人数】／40人程度(初めて参加される方優先。希望者多数の場合は抽選。)
- 【参加費】／1人400円(当日集金)
- 【内 容】／食生活改善推進員さんからのお話「野菜をおいしく食べよう」調理メニュー「おにぎり2種類・卵の千草焼き・夏野菜のミネストローネ・にんじんゼリー」
- 【申し込み】／各保育所、幼稚園を通じて配布する応募用紙に必要事項を記入して7月6日(金)までに各保育所・幼稚園へ提出してください。在宅の幼児の方は7月10日(火)までに郵便番号、住所、参加者氏名、年齢、電話番号を明記し、はがき、FAXまたはEメールで市役所健康づくり課へお申し込みください。

問 市役所健康づくり課 ☎684・1232



地産地消のいいレシピ紹介

もやしとらっきょうのナムル

出展 鳴門市学校給食
「なると学校食育の日」の献立

材料 (4人分)

- ・もやし …………… 約1袋
- ・小松菜…………… 約1/2束
- ・にんじん ……… 小1/8
- ・らっきょう甘酢漬け …………… 約8粒
- ・さつま揚げ …… 約1/2枚
- ・白いりごま …… 小さじ2



- A {
- ・薄口醤油 ……… 小さじ2
 - ・砂糖…………… 小さじ1強
 - ・コチュジャン …… 小さじ1/4

作り方

1. もやしはゆでて冷ます。小松菜は塩ゆでをし、2cmくらいの長さ切る。にんじんは千切りにし、塩ゆでをする。
2. さつま揚げは短冊切りにし湯通しする。
3. らっきょうはみじん切りにする。
4. ごまはから煎りをする。
5. Aの調味料をよく混ぜあわせる。
6. 野菜の水分をよく切り、さつま揚げ、らっきょうにAとごまを加え和える。

栄養士からのコメント

大毛島にある砂地畑でつくられる「鳴門のらっきょう」は小粒で色が白くておいしく、シャキシャキした歯ごたえが特徴です。らっきょう特有の香りは「硫化アリル」という成分で、ニンニクやニラなどにも含まれており、ビタミンB1の吸収を助ける働きがあります。疲労回復に効果があるといわれるビタミンB1を多く含む豚肉のカレーにらっきょうの甘酢漬けを付け合わせると、これからの暑い季節にぴったりのメニューです。鳴門のいいらしいらっきょうをいろいろな料理にして味わいましょう。

お元気SUNROOM

7月7日(土) 8:30~12:30
8月4日(土) 8:30~12:30

7月乳幼児健診の日程表

(老人福祉センター 3F)

検診名	実施日	対象児	受付時間
3歳児健診	7月13日(金)	平成21年1月生まれ	12:30~13:00
1歳6か月児健診	7月19日(木)	平成23年1月生まれ	12:30~13:00
9か月児健診	7月12日(木)	平成23年9月生まれ	12:20~12:40
4か月児健診	7月12日(木)	平成24年2月生まれ	13:00~13:20
股関節脱臼検診	7月20日(金)	平成24年5月生まれ 平成24年2月生まれ	12:40~13:00

熱中症に気をつけましょう

~7、8月は熱中症発生のピークです~

高温多湿な環境で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく働かなくなると、体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。暑さにまだ慣れていないなど体調の影響もあり、急に暑くなった日には特に注意しましょう。

また、就寝中に熱中症を発症することもあり、室内でも環境整備を心がけましょう。

予防のために

暑さの感じ方(抵抗力)は人によって異なります。

自分に合わせた予防対策を心がけましょう。無理な節電も体調を崩す場合があります。

- ◆こまめに水分(塩分)補給をする。
- ◆適度な換気・エアコン・扇風機で室温調整をする。
- ◆すだれや遮光カーテンを利用する。
- ◆衣服を工夫(通気性、吸湿・速乾)したり、保冷剤や冷たいタオルなどで体を冷やす。
- ◆こまめに体温を測る。(特にお子さんや高齢の方)
- ◆外出時には日傘や帽子を着用し、こまめに休憩を。



*熱中症患者の約半数は高齢の方です。喉の渇きを感じなくてもこまめに水分補給をしたり、暑さを感じなくても扇風機やエアコンで温度調節を心がけましょう。

熱中症は適切な予防で防ぐことができます。自分に合わせた対策を心がけるとともに周囲の人にも気を配り、声をかけあって発生を防ぎましょう。

休日当番医

- ◎受診は救急患者に限られ、往診はできません。
- ◎平日・土曜 午後6時~11時
日曜・祝日 午前9時~午後11時
- ◎午後11時からは、かかりつけ医などをご利用ください。
- ◎休日当番医は予告なく変更されていることがあります。休日夜間当番医の問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)へ。

	担当医院	ところ	科目	電話番号
7月1日	斎藤医院	牛屋島	内・外・麻	689-0151
8日	沢内科胃腸科	明神	内・消・胃	688-0611
15日	元木医院	南浜	内・消・小	685-8282
16日	板東診療所	板東	内・消・小	689-1252
22日	吉田整形外科	木津野	整・リウ・リハ	684-1550
29日	レディースクリニック 兼産婦人科	南浜	内・小・産	685-1103
8月5日	森本内科循環器科	木津野	内・循	686-8181

お問い合わせ

市役所健康づくり課
〒772-8501
撫養町南浜字東浜170

母子保健担当 : ☎684・1446
成人保健担当 : ☎684・1137
予防接種担当 : ☎684・1206

FAX 684・1336

E-mail: kenkozukuri@city.naruto.lg.jp

心を一つに、「第九」歓喜の歌声響く

—平成19年度「おどる国文祭」成果を継承—



第31回ベートーヴェン「第九」交響曲演奏会が6月3日、市文化会館で開催され、鳴門「第九」を歌う会をはじめ、全日本「第九を歌う会」連合会に加盟する44団体604人が心を一つに歓喜の歌声を響かせました。



「第九」第4楽章に入ると公募ソリストと合唱団全員が一斉に立ち上がり、声高らかに美しい歌声を披露。演奏が終わると、会場を埋め尽くす約1,300人の聴衆から割れんばかりの拍手がわき起こり、感動の渦に包まれました。また、今回の演奏会には、東日本大震災の影響で昨年参加できなかった福島県の1団体をはじめ、東北地方から計3団体も参加し、共に素晴らしい歌声を届けました。

名画をバックに 復興への思いを歌に乗せて…

翌6月4日には、大塚国際美術館のシスティーナ・ホールで特別講演「美術館でなるとの第九」が開かれ、220人の歌声が荘厳なホール全体を包み込みました。

演奏会では、米国の音楽家が作詞作曲した鎮魂歌「Fukushima Requiem ~日本東北の人々に捧げる~」を日本で初めて披露。集まった聴衆は復興への思いを胸に聴き入っていました。



「N*CAP! フラワー」参加児童がツアーへご案内

5月27日、大塚国際美術館でN*CAPが開催され、約50人の子どもたちが参加しました。この日の目玉であるツアーに案内する場面では、子どもたち自身がガイドツアーの内容を作成し、王子や宇宙人、音楽家などに扮した学生スタッフにさまざまな絵画を説明して回りました。

今年度、第1回目の開催となる今回は、初めて参加する子どもたちが絵画を身近に感じ親しみが持てるよう、絵画鑑賞を中心にプログラムが企画されました。



3万8千人が汗を流す

5月30日(水)、「スポーツの力で日本を元気に！」をスローガンに開催されたスポーツイベン
ト「チャレンジデー2012」
今年で3回目の参加となる鳴門
市は、初参加の神奈川県逗子市
と対戦し、運動参加率を競いま
した。

当日は、朝早くから市内各地



ラジオ体操

でラジオ体操やジョギングなどをはじめとする37のイベントが催され、子どもから大人までのたくさんの方や、支援していただいてる笹川スポーツ財団小野清子理事長らが気持ちのいい汗を流しました。



■市長や大塚製菓陸上競技部と一緒に走ろう！



■ハワイアンフラエクササイズ

チャレンジデー2012 勝利



◆対戦結果

鳴門市61.7% (38,212人)
逗子市51.3% (31,157人)

～このイベントをきっかけに、日常生活に運動やスポーツを継続的に取り入れ、健康的な心と体を養いましょう！～

目標を達成

参加率は昨年よりも5.4%アップし、目標としていた60%を達成することができ、通算成績は2戦2勝となりました。また、ルールにより5月31日から1週間、勝利した鳴門市の市旗が逗子市庁舎のポールに掲揚されました。

市民の皆さんの多数のご参加、ご協力ありがとうございました。

閩市教育委員会

体育振興室

☎68668804



■写真上：ディスコ

■写真下：スクエアダンス



■平井逗子市長による鳴門市旗の掲揚



■シーカヤック



7月15日(日)午前10時～ 重要文化財 福永家住宅を一般公開



【開催日時】7月15日(日)午前10時～午後3時 ※雨天中止
【場所】鳴門市鳴門町高島字浜中150 重要文化財福永家住宅・塩田公園

福永家住宅は、文政11年(天保4年)1828年～1833年の間に建てられた製塩家の民家で、入り浜塩田と製塩作業場・居宅が一体となつて残る製塩施設としては全国唯一のもので、昭和51年には国の重要文化財に指定され、平成24年4月に、所有者の福永様より主屋など4棟が市に寄付されました。今回の一般公開は、各建物を公開し、鳴門の塩づくりの歴史を広く市民の皆さんに理解してもらうために実施します。当日は、ボランティアガイドによる建物の解説や塩業に関する写真パネルや人形の展示、地元ボランティアによる「鳴ちゆるうどん」のお接待、市内の地場産品や野菜などの販売を行います。

- 【イベント内容】**
- ① なると観光ボランティアガイド協会会員による解説
 - ② 製塩作業風景を再現した「浜作業人形」の展示
 - ③ 地元ボランティアによる「鳴ちゆるうどん」のお接待(300食) ※午前11時30分～
 - ④ 地場産品や生鮮食品の産直市
 - ⑤ 「鳴門の塩」計量体験コーナー
 - ⑥ 塩づくりの疑問に答える質問コーナー
- 問 市教育委員会 生涯学習人権課
 ☎ 086・88007



浜作業人形

ボランティアガイドによる説明の様相



資格の時代 フォークリフト運転技能講習開始!
 こんな仕事に役立ちます!
 工場・港湾・運送・倉庫・空港

教習車種 第一種免許◎自動二輪普通・大特・牽引・中型・大型
 第二種免許◎普通・中型・大型

鳴門自動車教習所
 NARUTO DRIVERS SCHOOL
 徳島労働局長登録講習機関 NDS資格講習センター
 鳴門市大津町矢倉字四ノ越52番地
 TEL.088-685-3242

七夕まつり邦楽演奏会のお知らせ
 こども邦楽廣山会による邦楽演奏会をおこないます。
 邦楽廣山会は箏や三絃・尺八等の演奏を世界各国で行っている京都のグループです。
 美しい音色でさわやかなひとときを過ごしませんか?
 日時: 平成24年7月7日(土) 13:30～
 場所: 鳴門山上病院 1階多目的ホール

医療法人 久仁会 鳴門山上病院
 徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
 TEL.088-687-1234 FAX.088-687-1078
 ホームページ: http://www.kyujinkai-mc.or.jp/

学園に清楚を届けて57年
 学校規則を守った制服を販売しています。
 ご安心してご購入下さい。

創業176年 山高学生服
 鳴門市撫養町斎田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

夏休みにパソコンの資格をとって今月入会の方に限り
 ライバルに差をつけよう!!
 MOS Word Excel 他
無料体験会 今なら入会金 10,500円 0円
 7月1日～31日迄
 1時間 まずはお試しください!
 ●初心者の方、御年配の方でも基礎からしっかりと学べます。
 ●月会費 1,050円/月 ●テキスト 実費 ●完全個別学習ですので安心です。 BUNちゃん先生

パソコン教室わかる口できる
 鳴門校 鳴門市撫養町南浜字蛸子前東140 TEL 088-686-2678 休校日 日曜・祝日

広報 なると
 2012年(平成24年)7月11日発行 通巻735号
 編集・発行 鳴門市秘書広報課
 鳴門市撫養町南浜字東浜170 ☎088-684-1118

市民のうごき=5月31日現在

世帯数 26,063世帯(前月より7世帯減) 出生 48人 死亡 71人
 人口 61,759人(前月より30人減) 転入 117人 転出 124人

※本誌はカラーユニバーサルデザインに配慮し作成しています。